

NY マーケットレポート (2015年10月20日)

NY市場では、序盤に発表された米住宅着工件数が3か月ぶりのプラスとなったことや、指標結果を受けて安全資産としての需要が後退し、米長期債利回りが上昇したことから、日米金利差拡大が意識され、ドル買い・円売りが優勢となった。また、ドイツなどの欧州主要国の国債利回りが上昇したことも、米債利回りの上昇に寄与した。そして、クロス円も小動きながら底固い動きとなったが、株価が軟調な動きとなったことから、オセアニア通貨はやや軟調な動きとなった。また、ユーロは、22日にECB理事会を控えて様子見ムードも強まり、狭いレンジ内の展開が終盤まで続いた。

2015/10/20 (火)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	119.65	119.78	119.42
EUR/JPY	135.78	135.83	135.26
GBP/JPY	185.26	185.60	184.71
AUD/JPY	87.25	87.29	86.56
EUR/USD	1.1348	1.1351	1.1324

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	119.69	119.48
EUR/JPY	136.22	135.60
GBP/JPY	185.33	184.93
AUD/JPY	87.31	86.87
EUR/USD	1.1387	1.1344

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	18207.15	+75.92
ハンセン指数	22989.22	-86.39
上海総合	3425.33	+38.63
韓国総合指数	2039.36	+9.09
豪ASX200	5235.57	-34.13
インドSENSEX指数	27306.83	-58.09
シンガポールST指数	3019.03	-5.47

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6345.13	-7.20
仏CAC40	4673.81	-30.26
独DAX	10147.68	-16.63
ST欧州600	362.67	-1.58
西IBX35指数	10100.60	-106.70
伊FTSE MIB指数	22270.11	-149.57
南ア 全株指数	52880.16	-303.91

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	119.85	119.97	119.63
EUR/JPY	135.96	136.15	135.85
GBP/JPY	185.11	185.47	185.11
AUD/JPY	86.97	87.35	86.89
NZD/JPY	80.93	81.77	80.77
EUR/USD	1.1345	1.1377	1.1333
AUD/USD	0.7258	0.7299	0.7248

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17217.11	-13.43
S&P500	2030.77	-2.89
NASDAQ	4880.97	-24.50
その他主要株	終値	前日比
トロント総合	13841.92	+83.54
ボルサ指数	44653.86	+130.85
ポベスパ指数	47076.55	-370.76

10/21 経済指標スケジュール
08:00 【豪】8月コンファレンスボード景気先行指数
08:30 【豪】9月ウエストバック先行指数
08:50 【日】9月貿易収支
09:00 【豪】9月DEWRインターネット求人指数
11:00 【NZ】9月クレジットカード支出
13:30 【日】8月全産業活動指数
14:00 【日】9月全国スーパー売上高
16:00 【スイス】9月マネーサプライM3
17:00 【南ア】9月消費者物価指数
17:30 【英】9月公共部門純借入所要額
17:30 【英】9月公的部門純借入額
20:00 【米】MBA住宅ローン申請指数
20:00 【トルコ】政策金利発表
20:00 【南ア】8月実質小売売上高
22:00 【メキシコ】8月小売売上高
23:00 【カナダ】政策金利発表

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1177.50	+4.70
NY 原油	45.55	-0.34
CMEコーン	376.75	+3.75
CBOT 大豆	896.00	+5.00

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.63%	0.59%
3年債	0.92%	0.89%
5年債	1.39%	1.34%
7年債	1.77%	1.72%
10年債	2.07%	2.03%
30年債	2.92%	2.88%

10/21 主要会議・講演・その他予定
・パウエルFRB理事 討論会

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 119.63 ユーロ/円 136.07 ユーロ/ドル 1.1375

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6334.09	-18.24	ダウ 先物ミニ	17085	-30
仏 CAC40	4669.05	-35.02	S&P 500 ミニ	2023.50	-4.00
独 DAX	10140.00	-204.31	NASDAQ 100 ミニ	4446.75	-7.75

(出所: SBILM)

21:00

《企業決算》

米ロッキード

第3四半期の1株利益は2.77ドル、(予想2.72ドル)

米ベライゾン

第3四半期の調整後1株利益は1.04ドル(予想1.02ドル)

21:30

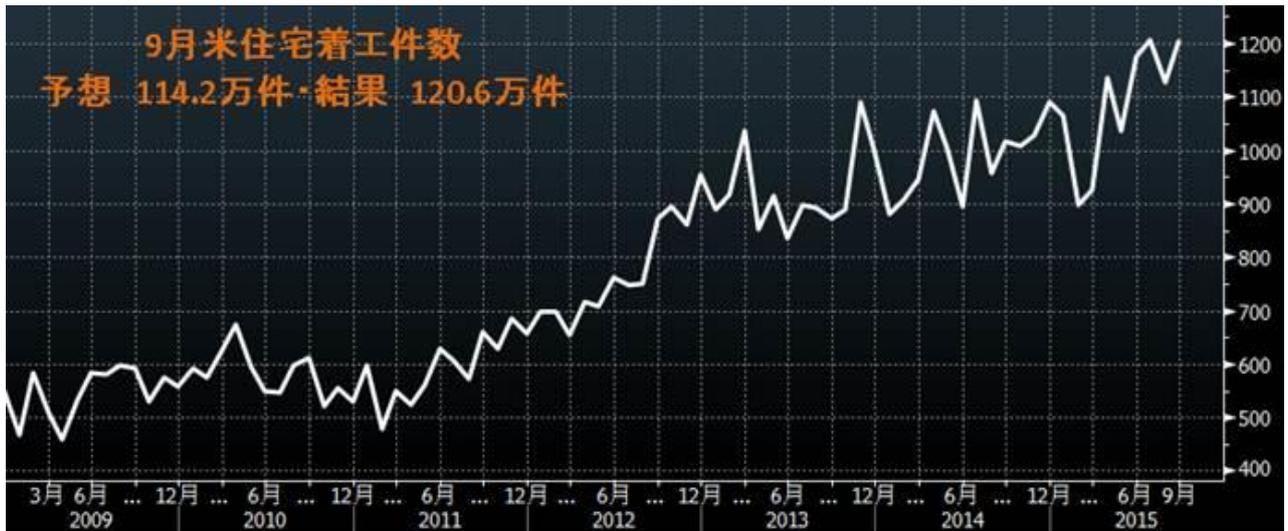
《経済指標の結果》

9月米住宅着工件数 120.6万件(予想 114.2万件・前回 113.2万件)
前回発表の112.6万件から113.2万件に修正

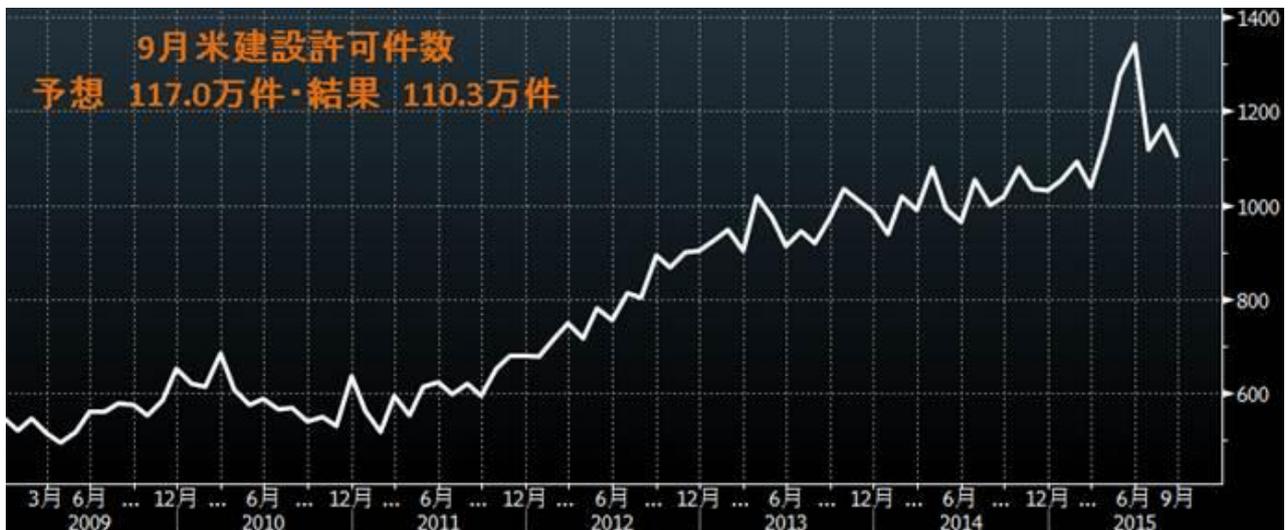
9月米住宅着工件数(前月比) 6.5%(予想 1.4%・前回 -1.7%)
前回発表の-3.0%から-1.7%に修正

9月米建設許可件数 110.3万件(予想 117.0万件・前回 116.1万件)
前回発表の117.0万件から116.1万件に修正

9月米建設許可件数(前月比) -5.0%(予想 0.0%・前回 2.7%)
前回発表の3.5%から2.7%に修正



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

経済指標データ

《米住宅着工・許可件数》

	9月	8月	7月	6月	5月	4月
住宅着工件数	120.6	113.2	115.2	121.1	107.2	119.0
一戸建て住宅	74.0	73.8	75.9	68.7	69.7	73.5
集合住宅	46.6	39.4	39.3	52.4	37.5	45.5

	9月	8月	7月	6月	5月	4月
許可件数	110.3	116.1	113.0	133.7	125.0	114.0
一戸建て住宅	69.7	69.9	68.0	69.2	68.1	66.6
集合住宅	40.6	46.2	45.0	64.5	56.9	47.4

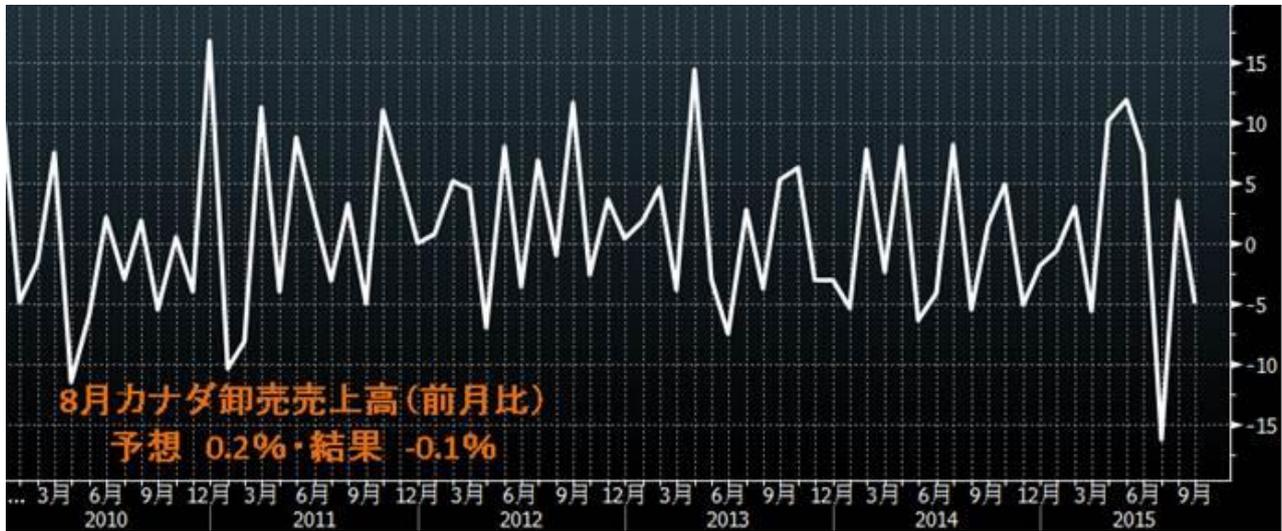
前月比 (%)

住宅着工	6.5	-1.7	-4.9	13.0	-9.9	24.7
住宅建設許可	-5.0	2.7	-15.5	7.0	9.6	9.8

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

8月カナダ卸売売上高(前月比) -0.1% (予想 0.2%・前回 -0.1%)
 前回発表の0.0%から-0.1%に修正



(出所：ブルームバーグ)

22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17184.24	-46.30
ナスダック	4899.07	-6.40

(出所：SBILM)

23 : 30

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、前日の取引終了後に減収決算を発表した米コンピューター大手が大きく売られ、相場全体を押し下げている。

0 : 05

イエレン FRB 議長、経済や金融政策に言及せず～講演テキスト

◀ 経済指標のポイント ▶

9月の米住宅着工件数は、年率換算で前月比+6.5%の120.6万件となり、3カ月ぶりのプラスとなった。前年同月比では+17.5%。集合住宅が大きく伸びたことが、全体を押し上げる結果となった。また、堅調さの目安とされる100万件を6カ月連続で上回った。

①一戸建て住宅は、前月比+0.3%の74万件、それ以外の集合住宅は+18.3%の46.6万件。

②地域別では、北東部が+23.4%、西部が+25.4%、最大市場の南部が+0.6%、中西部は-12.2%だった。

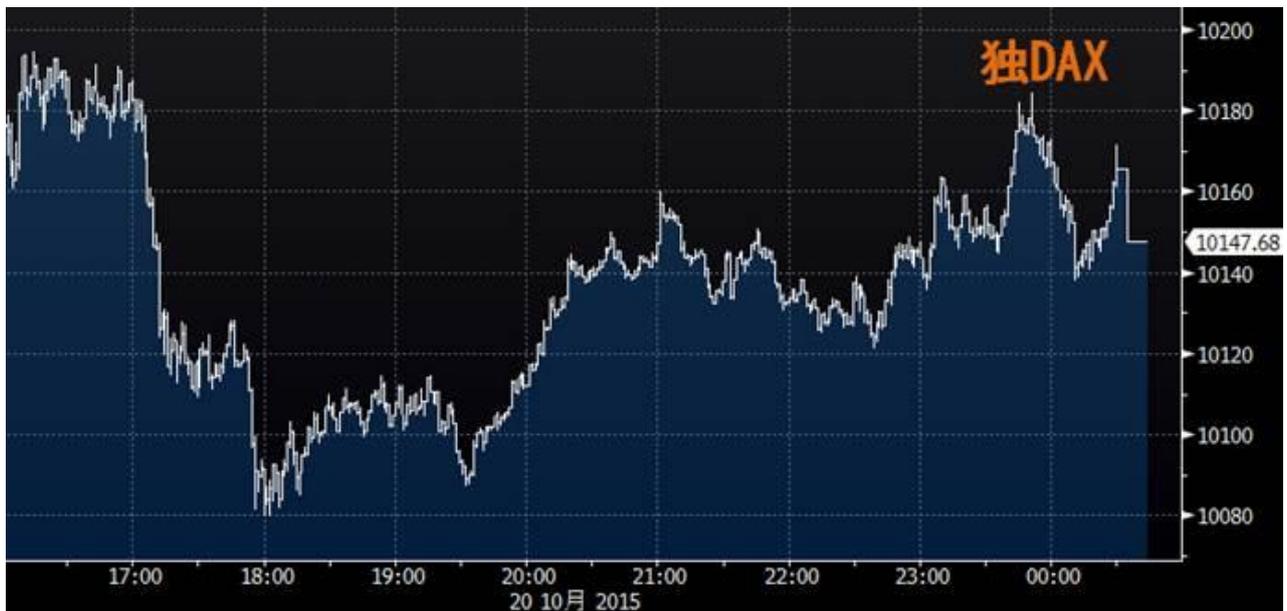
③着工件数の先行指標となる建設許可件数は、前月比-5.0%の110.3万件と2ヵ月ぶりに減少。前年同月比では+4.7%となった。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6345.13	-7.20
仏 CAC40	4673.81	-30.26
独 DAX	10147.68	-16.63
ストック欧州 600 指数	362.67	-1.58
ユーロファースト 300 指数	1431.95	-6.54
スペイン IBEX35 指数	10100.60	-106.70
イタリア FTSE MIB 指数	22270.11	-149.57
南ア アフリカ全株指数	52880.16	-303.91

(出所: SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、序盤は比較的堅調な動きとなったものの、中国経済の減速懸念が引き続き圧迫要因となり、主要株は軟調な動きとなった。



(出所: ブルームバーグ)

1:00

米主要株価・中盤

ダウ 17221.04 (-9.50)、S&P500 2034.41 (+0.75) ナスダック 4887.83 (-17.64)

《NY債券市場・午前》

序盤のニューヨーク債券市場は、9月の米住宅着工件数が市場予想を上回ったことで安全資産としての需要が後退し、売りが先行した。また、ドイツなどの国債が値下がりしたことも嫌気された。

午前の利回りは、30年債が2.92%（前日2.88%）、10年債が2.07%（2.02%）、7年債が1.77%（1.72%）、5年債が1.39%（1.34%）、3年債が0.92%（0.89%）、2年債が0.63%（0.60%）。

《欧州のポイント》

①ギリシャの4大銀行の資本増強法案において、不足分は200億ユーロ（227億ドル）を下回ることが、関係筋の話で分かった。ナショナル・バンク・オブ・グリース、ピレウス銀行、アルファ・バンクとユーロバンクの4行に対しては現在、必要な資本を査定するためECBによるストレステストが実施されている。今年前半に見られた大規模な預金引き出しや不良債権の増大により、財務体質が悪化している。

②ECBが公表した四半期ごとの「銀行貸し出し調査」によると、第3・四半期は企業向けの貸し出し基準が予想よりも緩和した。中銀からの潤沢な資金供給を受けて貸し出し競争が激化している状況が明らかになった。調査は大手銀行141行を対象に行った。それによると、企業向けの融資基準を緩和した銀行の割合が厳格化した銀行を4%ポイント上回った。この差は前回調査時の予想よりも大きく、第4・四半期も緩和的な貸し出し環境が続くとしている。国別ではイタリアで融資基準が緩和する一方、フランスでは厳格化した。ドイツ、スペイン、オランダでは変わらずとなった。

③スペインが実施した短期国債入札での落札額は予定を小幅下回り、9ヵ月物では初めて利回りがマイナスとなった。3.9ヵ月物短期国債（Tビル）入札の落札額は22億ユーロ。目標額は約25億ユーロだった。ここ数年は落札額が予定額を下回ることにはなかったが、12月20日に予定される総選挙への不安感や、過去最低の金利により需要が低下した。3ヵ月物の応札倍率は8.6倍、平均利回り-0.081%で落札額は2億8500万ユーロ。9月には過去最低の-0.105%をつけていた。9ヵ月物の平均利回りは-0.006%、前月は-0.031%。落札額は19億5100万ユーロで応札倍率は2.9倍だった。



（出所：ブルームバーグ）

3 : 45

NY金は、中心限月が前日4.70ドル高の1オンス＝1177.50ドルで取引を終了した。

4:20

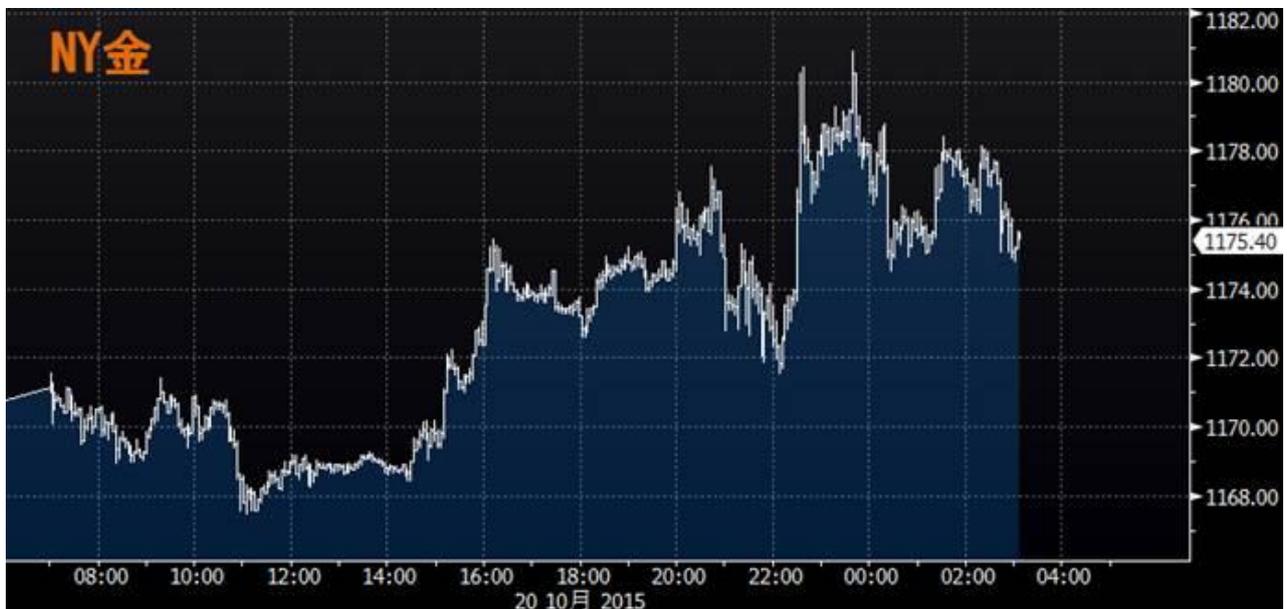
NY原油は、中心限月が前日比0.34ドル安の1バレル=45.55ドルで取引を終了した。

主要商品	終値	前日比
NY GOLD	1177.50	+4.70
NY 原油	45.55	-0.34

(出所:SBILM)

<< NY金市場 >>

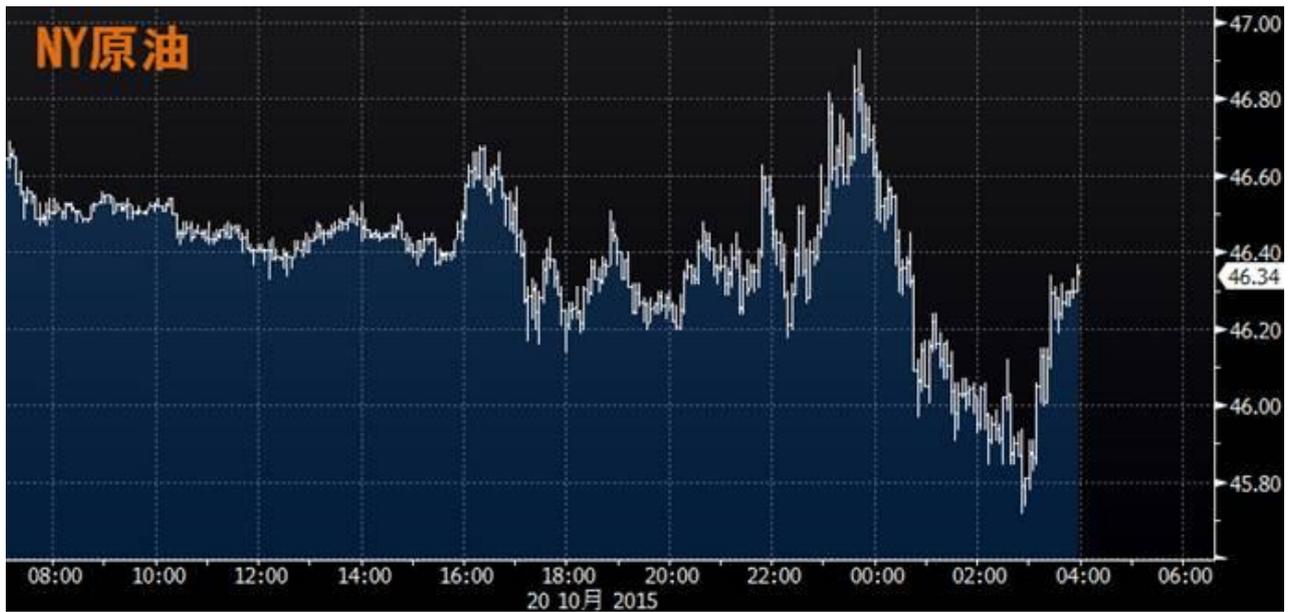
NY金は、ドルがユーロに対して下落し、ドルの代替資産とされる金を買う動きが優勢となった。米FRBが利上げ開始を来年に先送りするとの見方も支援材料となった。



(出所:ブルームバーグ)

<< NY原油市場 >>

NY原油は、米石油統計で原油在庫の増加が見込まれることが材料視され、売りが先行した。また、21日にはOPEC加盟国と非加盟国の専門家会合が開かれるとの報道があり、やや積極的な取引が手控えられた。



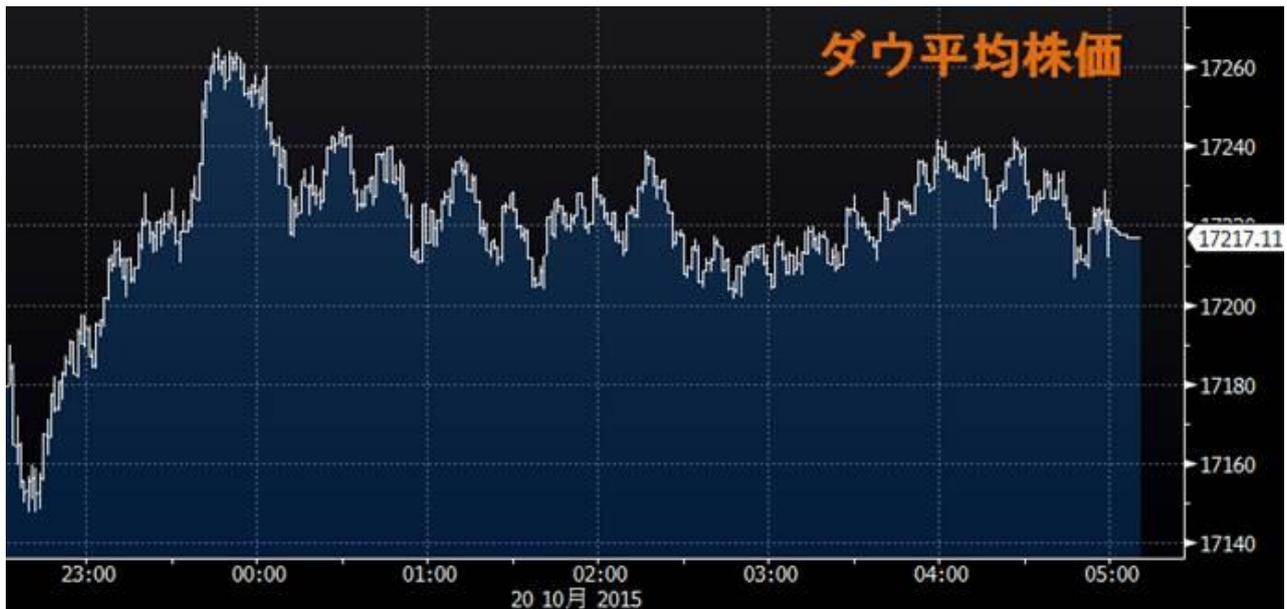
(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17217.11	-13.43	17264.88	17147.99
S&P500 種	2030.77	-2.89	2039.12	2026.61
ナスダック	4880.97	-24.50	4909.37	4866.60

(出所：SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、前日の引け後に発表された米コンピューター大手の決算が減収となったことを嫌気して、序盤から主要株価は軟調な動きとなった。その後、一時プラス圏まで値を戻したものの、終盤まで上値の重い展開が続いた。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前日比で 82 ドル安まで下げたものの、その後はプラス圏まで反発する場面もあった。しかし、終盤まで上値の重い展開が続いた。



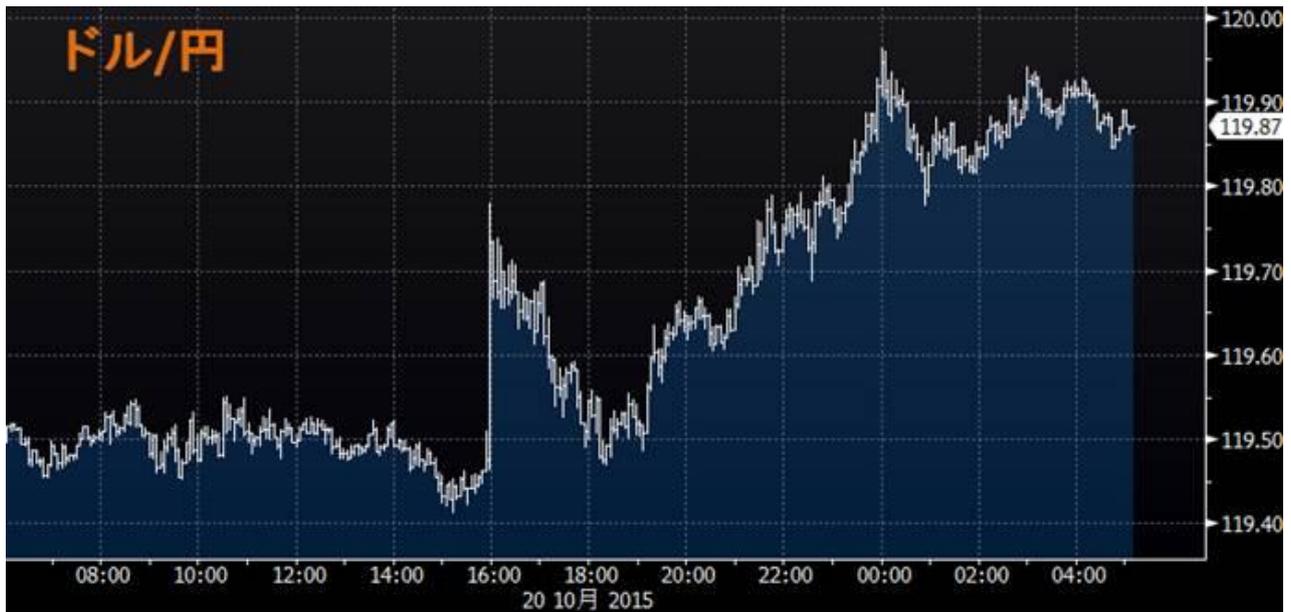
(出所：ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	119.85	119.97	119.63
EUR/JPY	135.96	136.15	135.85
GBP/JPY	185.11	185.47	185.11
AUD/JPY	86.97	87.35	86.89
NZD/JPY	80.93	81.77	80.77
EUR/USD	1.1345	1.1377	1.1333
AUD/USD	0.7258	0.7299	0.7248

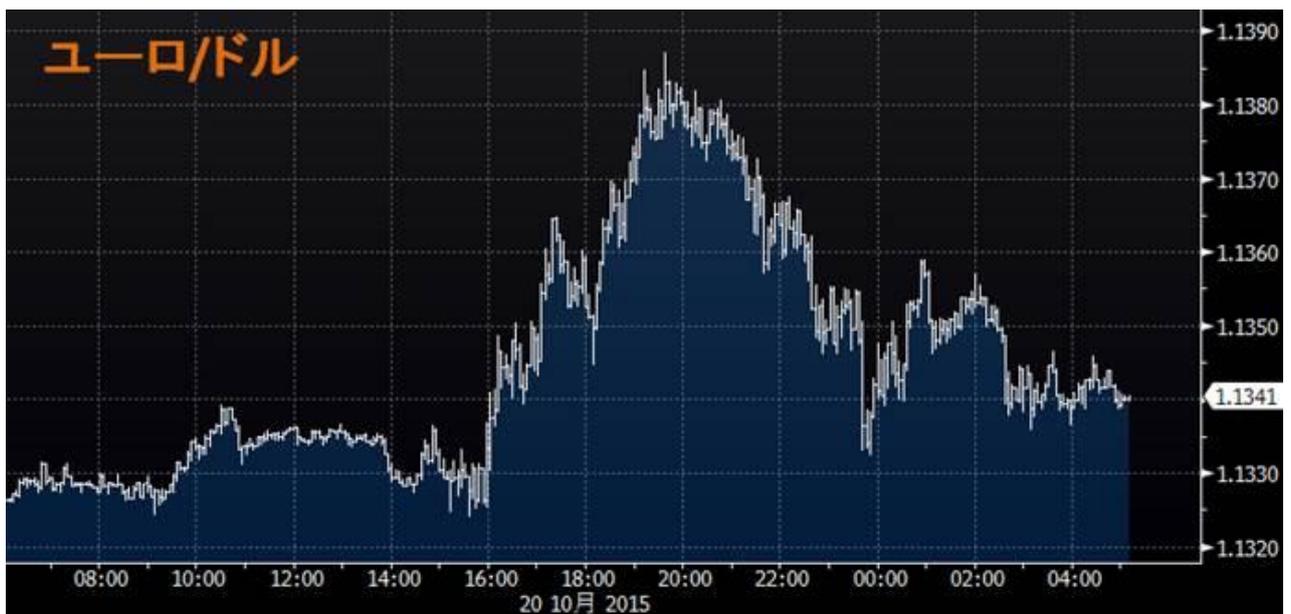
(出所：SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、米経済指標が予想を上回る結果となったことや、米長期債利回りが上昇したことから、ドル買い・円売りが優勢となった。しかし、株価が軟調な動きとなったことから、クロス円は上値の重い動きとなった。ユーロは、ECB 理事会を控えて様子見ムードも強まり、狭いレンジ内の展開が続いた。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。